

2024年1月10日
サステナビリティ基準委員会
カナダサステナビリティ基準審議会

サステナビリティ基準委員会とカナダサステナビリティ基準審議会の代表者が モントリオールで初の二者間会合を開催

サステナビリティ基準委員会（SSBJ）とカナダサステナビリティ基準審議会（Canadian Sustainability Standards Board; CSSB）の代表者は、2023年1月9日に、カナダのモントリオールで初の二者間会合を開催しました。

今回の会合において、SSBJとCSSBの代表者は、お互いの活動の最新の状況を提供するとともに、IFRSサステナビリティ開示基準（ISSB基準）の導入に関連する論点などのアジェンダ項目について議論を行いました。

SSBJとCSSBは、引き続き、意見交換を続けていく予定です。

川西安喜SSBJ委員長は次のように述べています。

「SSBJを代表し、モントリオールでの初の二者間会合を主催いただいたCSSBに感謝の意を述べたいと思います。今回の会合では、お互いの法域におけるISSB基準の導入方法を含む幅広い論点について、建設的な議論を行うことができました。今後もCSSBとの実り多い関係を継続していくことを期待しています。」

シャルル＝アントワヌ・サン＝ジャンCSSB議長は次のように述べています。

「本日、モントリオールでSSBJの皆さまとお会いできたことを嬉しく思います。カナダでは、IFRS S1号『サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的な要求事項』及びIFRS S2号『気候関連開示』に関する協議が間近に迫っています。我々が進めている国際的な法域との連携や学びの共有は、我が国における基準の導入に関するCSSBの作業にとって不可欠です。質の高いサステナビリティ報告への旅を続けるにあたって、お互いを支援し、対話を継続していくことを期待しています。」

サステナビリティ基準委員会（SSBJ）について

SSBJは、2022年7月に財務会計基準機構（FASB）のもとに設立されたプライベート・セクターの機関です。サステナビリティ開示基準の法的枠組みは金融庁が決定す

ることとなっており、SSBJはその枠組みが設定された後に、その枠組みに沿って国内基準を開発することとなります。SSBJは、国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) の法域別ワーキング・グループ (JWG) のメンバーであり、サステナビリティ基準アドバイザリー・フォーラム (SSAF) の初期メンバーの1つに選任されています。SSBJに関する詳細な情報は、ウェブサイト (<https://www.asb.or.jp/jp/>) をご参照ください。

カナダサステナビリティ基準審議会 (CSSB) について

CSSBに関する詳細な情報は、ウェブサイト

(<https://www.frascanada.ca/en/cssb>) をご参照ください。